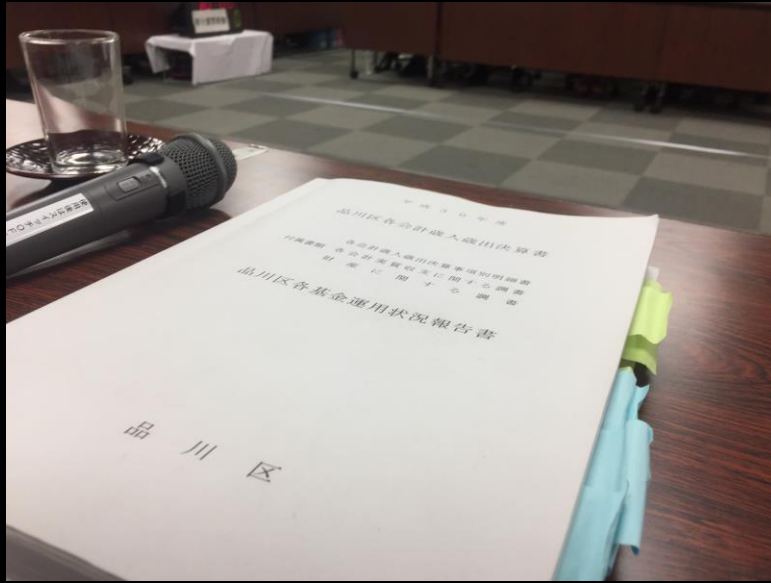


こしば新新聞



平成30年度決算特別委員会で質問

鹿嶋神社の例大祭にて

令和元年最後の例大祭が大井の鹿嶋神社で行われました。最終日、睦の神輿を担がせてもらいました。隣は沢田ひろかず前品川区議。



決算特別委員会にて

すっかり今年も年末を迎えました。久しぶりの新聞発行です。ですので、まず10月の決算委員会に触れます。決算委員会は7日間にわたって決算の項目によってそれぞれ質疑応答する場であり、品川区議全員が出席しました。私もほぼ毎日、10分の質問時間が与えられました。質問内容は、受動喫煙防止対策、大井競馬場の活用策、アジアとの国際交流の展開、がん検診の現状と拡充、手話言語条例の早期制定と聴覚障害のオンラインピックの誘致、等々一見すると支離滅裂かもしれませんが、それぞれ決算の項目に直接かかわる質問であったり、関連する質問や意見をしました。議事録がありますので、詳細は「品川区議会 会議録」と検索してみてください。決算特別委員会のPDFで見られます。

区内一斉防災訓練

12月8日に区内一斉の防災訓練に参加してきました。私が所属する町会で参加された方は30名でした。大地震が起きて、必ずしも区役所・消防署がすぐに駆け付けてくれるわけではありません。まずは自らを助け、今度はお互いに助ける。自助・共助を日頃から意識しておくといざという時に、気持ちに余裕が生まれるかもしれません。そこから冷静な行動が生まれると考えます。

プロフィール

昭和56年11月25日生まれ。東洋大学法学部を卒業後、大学職員を経て平成27年石原宏高衆議院議員の秘書。公設秘書を経て、平成31年品川区議会議員選挙に初当選。所属 総務委員会、オリンピック委員会、オリンピック特別委員会。【お問い合わせ先】 事務所兼自宅 大井5-6-2-101 電話03-6303-7037

裏面に
続きます。

台風15号・19号を受けて

9月に日本列島を襲った台風の被害は品川区でも多くの課題を残しました。その一つが、【情報伝達】です。台風が過ぎて地域を歩いてみると多くの方々から、区のホームページが重かった。行政無線が聞き取れなかったという声を多数お聞きしました。区の方では、ツイッターやフェイスブックでスクリーンショットを張り付けることで対応していましたが、やはりリアルタイムの情報は刻々と更新されるものですから、抜本的な取り組みは急務となります。第四回の定例会では、区の方から災害時専用のトップページに運用を切り替える旨の答弁が出ました。

【避難所の周知】も課題です。どのタイミングで避難をすべきか分からないという声が多くありました。避難所の開設情報をより分かりやすく、リアルタイムに知らせるようにすべきです。

【土のうの備蓄】も課題でした。今回は立会川、目黒川共に氾濫することはありませんでした。しかし高潮の時間帯に大雨の降った立会川では、土のうの備蓄がすぐになくなってしまったという声をお聞きしました。周辺の家屋の数、一件当たりの土のうの数を把握した上で、必要な数の土のうを確保すべきです。

東京オリンピック聖火リレーのルートが発表

来年に迫りました東京オリンピック聖火リレーのルートが先日発表されました。品川区でも来年の7月22日に聖火が通ります。

ルートは、下図のとおりです。東品川海浜公園をスタートした聖火が、天王洲通りを左折して北上し、山手通りに出たら左折し、旧東海道のところを左折し、旧道を南に下ります。その後、青物横丁に出たら右折し、京浜道路を横切り、仙台坂を登ります。そのあとは、大井町駅前の通りを区役所に向かって進み、区役所前の高架下で右折して、中央公園にゴールする予定となっています。

新庁舎に向けて

品川区役所が生まれ変わります。スケジュールは7年後に竣工、9年後に稼働を目指していきます。議会では行財政改革特別委員会でも新庁舎の機能が検討されました。その一つが区民に開かれた庁舎です。これまで大井地域・西大井地域の方からは区役所へのコミュニティバスの運行を要望されてきました。区役所への利便性を求めることも、区民に開かれた庁舎に資するものと考え、提案してまいります。

